



CONTENTS

- 2 ▶ 新年のごあいさつ
- 3 ▶ 令和7年度 納税表彰
- 4 ▶ GO NISHITAMA
スノーボードクロス テレビで観た憧れを自分の未来に 伊藤恋夏さん
- 6 ▶ ZOOM UP ～西多摩の「子ども食堂」福生編～
- 8 ▶ 税に関する絵はがきコンクール 表彰式・1日税務署長
- 9 ▶ 税に関する絵はがきコンクール 受賞者
- 10 ▶ 税のコラム 税と暮らしを考えよう
～「ガソリン税について」～
- 11 ▶ 人 -ひと- 株式会社卵道 河村 周平さん
- 12 ▶ 令和7年度 中学生の「税についての作文」
- 13 ▶ 税務署からのお知らせ 確定申告会場の開設について
- 14 ▶ 青梅法人会活動レポート
- 16 ▶ 会員交流チャリティゴルフ大会・三部会合同事業・年末調整説明会
- 17 ▶ ミニタックス広場・税制改正要望活動
- 18 ▶ 青梅法人会創立75周年記念講演 鈴木大地氏
- 19 ▶ 新入会員のご紹介/編集後記



新年のごあいさつ



公益社団法人 青梅法人会
会長 菊池 一夫

地域貢献と税のオピニオンリーダーとしての法人会を

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は国内外で大きな転換期となる一年となりました。海外でも政権・政党に揺らぎが起き、日本では10月に新総理が誕生しました。強い経済を目指して、長く続いた停滞から脱却し「積極財政での成長戦略」を掲げ「努力する人が正当に報われる社会」を取り戻すことを掲げた政策が本格化しつつあります。そして周辺国の軍事力増強によって安全保障上の緊張が高まる一方で、ガソリン暫定税率の2025年末での廃止など、停滞していた政策がスピードに進みはじまりました。強い国家形成と、減税を伴う経済成長政策も始まりつつあります。2026年は日本全体が大きく舵を切る節目の年になれるかが問われる流れがでてまいりました。

こうした社会情勢の変化の中でも、青梅法人会は地域とともに歩み、様々な公益事業を展開してまいりました。租税教室や絵はがきコンクールに加え、青梅マラソン公式給水活動、日本航空学園での75周年三部会合同事業「ライブパフォーマンス」、そして鈴木大地先生をお迎えしての75周年記念講演会など、多くの皆さまに支えられた活動を実施することができました。そして「青梅法人会創立75周年・社団法人化50周年」という大きな節目を迎えることができました。2026年も引き続き、地域社会の皆さまに喜んでいただける公益事業・イベント・研修をさらに充実させ、法人会としての使命を果たしてまいります。

また、青梅法人会は地域社会のみならず、税という国家全体をも意識した活動をしております。その活動は、より良い社会とは何かを考えたものであることが大切です。人任せではいけません。その目を光らせて、活動から色々なことを学び経験し、社会を良くするための提言をし、実践をしていかねばなりません。自らがそのような活動、行動をしないと、よりよい社会が生まれてくるわけではありません。日本の国が、住みよくないならば、毎年毎年住みにくくなるならば、それは一人ひとりが努力していない、まだ頑張れる余地があるということなのだと感じます。

皆さまが惜しみなく時間と力を寄せてくださることに心より感謝申し上げますとともに、これからも共に学び、共に変化し、地域の未来を支える存在でありたいと考えております。

最後に、皆さまのご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



青梅税務署
署長 西田 誠

新年を迎え、公益社団法人青梅法人会の皆さまに謹んでご挨拶を申し上げます。

菊池会長をはじめ役員の皆さま並びに会員の皆さまには、日頃より私ども税務行政に対する深いご理解と大きな協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

税は社会を支える礎であり、皆さまのご理解とご協力によって成り立っています。

法人会の皆さまには、日頃より税のオピニオンリーダーとして、地域における租税教育や社会貢献活動を積極的に展開していただいております、そのご尽力に重ねて感謝申し上げます。

さて、国税当局におきましては、日々進歩するデジタル技術を活用し、e-Taxの機能の更なる充実を図るとともに、キャッシュレス納付の利用促進を図り、納税者にとって、より利便性の高い税務行政の実現に向けて取り組んでおり、その中でも納付機会の多い「源泉所得税のキャッシュレス納付」の拡大に局署を挙げて力を入れて取り組んでおります。

とりわけ、キャッシュレス納付方法のひとつ、「自動ダイレクト」は源泉所得税徴収高計算書の提出と納付の手続が同時に行え、非常に使いやすい仕様となっておりますので、積極的なご利用をお願いいたします。

また、まもなく令和7年分の所得税等の確定申告の時期を迎えます。国税当局におきましては、税務署に出向くことなく自宅や事務所から申告及び納税手続ができ還付金の受け取りも早まる、スマートフォン等を利用した自宅等からのe-Tax及びキャッシュレス納付を推進しておりますので、皆さまの周知・広報を含めた一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、公益社団法人青梅法人会のますますのご繁栄、会員の皆さまのご健勝並びに事業のご発展を衷心よりお祈り申し上げ、年初の挨拶とさせていただきます。



前女性部会長
小峰 三枝子様



理 事
石堂 清雅様



常任理事
瀬古 毅様



令和7年度 納税表彰 菊池会長、八王子都税事務所長感謝状を受彰

11月12日（水）、令和7年度納税表彰式が、プリモホールゆとりぎ小ホールにおいて開催されました。本年は3名の方が署長表彰の栄に浴されました。

また、菊池会長が八王子都税事務所感謝状を受賞されるなど、当会関係者の税務行政への功績は高く評価いただいております。受彰者の皆さまおめでとうございます。益々のご活躍をご祈念申し上げます。

青梅税務署長表彰

常任理事 (有)瀬古本店 瀬古 毅 様

理 事 (株)和商工 石堂 清雅 様

前女性部会長 (日本ブレージング工業(株)) 小峰三枝子 様

青梅税務署長感謝状

副会長 (清水燃料(株)) 清水 大 様

常任理事 (株)三立製作所 平樂 茂 様

事務局長 (青梅法人会) 小町 早苗 様

八王子都税事務所長感謝状

会 長 (株)クレアンスメディアード 菊池 一夫 様

従業員の退職金準備は とく たい きょう 特退共 特定退職金共済制度



特退共の魅力

- 1 東京都内の事業所であれば、企業規模を問わず加入できます。
- 2 掛金は従業員1人につき月額1,000円から30,000円まで選択できます。
- 3 掛金は全額損金または必要経費に算入でき、給与所得にもなりません。
- 4 ご加入後1ヵ月で退職しても退職金が支払われます。
- 5 中小企業退職金共済制度(中退共)と重複して加入できます。

公益財団法人 東法連特定退職金共済会とは…

- 東京法人会連合会(東法連)が母体となり1977年に財団法人として設立されました。
- 所得税法施行令第73条に定める特定退職金共済団体として、税務署の承認を受けています。
- 東京都知事の公益認定を受けて、2012年10月に公益財団法人に移行しました。
- 約4,000社の事業所の皆さまにご加入いただき、約450億円の積立金をお預かりしています。

○この制度は、大同生命保険株式会社と締結した「新企業年金保険契約」に基づいて運営しています。
○このご案内は、2025年7月現在の制度内容および税制に基づき記載されており、内容は将来変更されることがあります。
○ご加入にあたっては必ず所定のパンフレットをご確認ください。

企C-2025-0008(2025年7月29日)P6965

資料請求
お問合せは



公益財団法人 東法連特定退職金共済会

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階
TEL 03-3357-1641 FAX 03-3357-1642
<https://www.tohoren-tokutaikyo.or.jp>





テレビで観た憧れを自分の未来に

スノーボードクロス

伊藤 恋夏さん

Ito Renka

青梅市在住の伊藤恋夏さん(いとう・れんか、16歳、日本体育大学桜華高校1年)は、2024年3月に岐阜県で開催された「第42回JSBA全日本スノーボード選手権大会ストレートジャンプ(オープン女子)」に出場し、当時、中学2年生ながら準優勝。プロライセンスを獲得し、現在は世界を舞台に活躍しています。

4歳のときにテレビでソチオリンピックを観て、スノーボードに興味を持った伊藤さん。冬場に群馬県のスノーボード教室へ通い、基礎を教わりました。小学3年生の頃に新潟県の「みつまたスノーボードスクール」に加入。本格的に競技に取り組みはじめると、小学4年生で「JSBA関東・東北地区大会スロープスタイル(ジュニア女子の部)」で初優勝。スノーボードクロスやバンクドスラロームなどさまざまな種目の大会で結果を残しました。

ジャンプ種目でプロライセンスを取得したものの、今後はスピードを競う「スノーボードクロス」に専念してオリンピックでのメダル獲得を目指すという伊藤さんにお話を伺いました。

Q:スノーボードをはじめたきっかけは?

伊藤さん:4歳のときにテレビでソチオリンピックの「平行大回転」を観て興味を持ちました。女子の決勝で竹内智香選手が銀メダルを獲得されていて、カッコいいな、やってみたいと思いました。私は、自分から「何かをやりたい」と言うことがあまりないので両親は驚いていたようです。すぐにスキー場へ連れて行ってくれて、スノーボード教室ですべり方を教わりました。

その後、しばらくは冬だけやっていたのですが、小学2年生のときにオフのトレーニング施設へ行き、3年生でスノーボード競技のスクールにも加入しました。公式の大会にも出るようになり、結果が残せたり、難しい技を決められたりして、とにかくスノーボードが楽しかったです。スノーボードにはスピード系の種目とジャンプ系の種目があり、普通はどちらかを選ぶのですが、私は両方楽しくて、どちらも本気でやっていました。

中学2年生のときに全日本選手権のストレートジャンプで準優勝し、プロライセンスを取得しました。ジャンプも楽しくて好きなのですが、今後は、総合力を試されるスノーボードクロスに専念したいと考えています。オリンピックでのメダルを目標に、技術を磨いていきたいです。

また、プロといっても遠征費等は自己負担のため、特に海外遠征費は厳しい状況です。サポートしていただけるスポンサーさまやサプライヤーさまを募集しています。地元の企業さまに応援していただけると嬉しいです。



Q:どのような練習をしていますか?

伊藤さん:平日は、学校の後に八王子市にあるアスリート専門のパーソナルトレーニング施設へ通っています。チーム・ジャパンのフィジカルトレーニングに沿ったウエイトトレーニングや体幹トレーニングを中心に、けがの治療や予防のためのプログラムも組んでくれています。千葉県にあるオフトレの施設で練習することもあります。

今年(2025年)の夏休みには、ニュージーランドでの合宿も経験しました。海外のコースは、日本よりも険しい場所に設定されていたり、雪の感触が違ったり、場所によってコースが全然違います。初めての場所に早く慣れることもトレーニングの一環です。

Q:今後の目標は?

伊藤さん:まずはオリンピックに出場できるように世界の大会で結果を残したいです。今シーズンは、ジュニアワールドカップとヨーロッパカップに参戦します。近年はジュニアのレベルが上がっており、オープンの大会でジュニアの選手が上位に入ることも少なくありません。そこで上位に入選してワールドカップに出場し、ワールドカップでもいい結果を残したいです。



Q:休みの日はどのように過ごしていますか?

伊藤さん:学校の友人と映画を観に行ったり、ご飯を食べに行ったりしています。陸上部の友人が多く、ケーキバイキングやしゃぶしゃぶが好きです。地元の友人とは、福生市にできたPISOLAでピザを食べたいねと話しています。



2025 年 3 月プロ初戦で 3 位に▶



▼2024 年 3 月全日本選手権で準優勝。プロライセンスを取得



子ども食堂



ズームアップでは西多摩でのさまざまな出来事や地域の活性化、新しい取り組みを、人や団体、企業などに注目して紹介しています。

西多摩の「子ども食堂」 ～多様な居場所づくりを支える～ 福生編

「子ども食堂」の歴史は2012年ころ東京都文京区で、八百屋さんの呼びかけから始まったといわれます。貧困家庭に対する支援という目的から発展して、ひとり親家庭での「個食の解決」に視点が変わり、現在では様々な世代が交流する居場所としての役割が大きくなってきています。西多摩地域の子ども食堂について、今回は福生市の2つのケースを紹介します。

▶ 中高生デイの様子



◀ 厚谷さんたちの「餅つき大会」
子ども100円、大人300円でお腹いっぱい。
恒例の「コミュニティ活動」となっています。

ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP

福生市の子ども食堂「あつちやん家」(厚谷まゆみ代表)はその草分け的な活動の1つ。PTA活動に長年携わってきた厚谷さんは、特に子どもの課題にかかわる主任児童員の活動にも従事しました。その中で貧困家庭の実態に触れたといいます。

厚谷さんは自宅で子ども食堂の活動を立ち上げて、来年で10周年を迎えます。

「手を差し伸べたい家庭に開催の情報を届けることに苦労しました。当初は保健所の指導を受けたりして、スタートしたことが懐かしいです。実行委員やボランティアの皆さんが食事作り、後片付けなど、楽しみながら貢献してくれただおかげで継続出来ています」と活動を振り返ります。

現在同食堂は、月2回、土曜日の午後4時30分～7時30分、月1回程度、金曜日の放課後～午後8時に中高生デイを開催。毎回15人前後が参加しており、小学生、その保護者、ボランティアの高齢者までが厚谷さんの自宅に集い、にぎやかな食卓を囲んでいるそうです。

食材は食堂、居酒屋、スーパーなど人脈を生かして協力を得ること

ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP

が多いとのこと。活動が認められて寄付を申し出てくれる団体もあるといいます。

求めに応じて食材を提供する「フードバンク活動」や各種団体の呼びかけで家庭から余った食材を集める「フードドライブ活動」の協力でイベントをまかなうなど、大きな輪が広がっているといいます。同市の補助金制度(一定の要件あり)なども活用して、ここ数年で支援を得るようにもなりました。

現在主力の調理スタッフは4～5人。チラシ作成や、会計を担うスタッフらとにぎやかに活動しています。

青梅法人会会員も「みんなの食堂ママごはん」活動を展開中

福生駅東口付近で展開する「みんなの食堂ママごはん」は、青梅法人会女性部会に所属する福生支部の高橋由美子さん、星野光さん、半澤比呂美さんが発起人となつて2023年に活動が始まりました。現在毎週火曜日の朝7時～8時30分、月1回、日曜日の午前11時～午後2時、月1回無料塾(午後5時30分～8時、軽食付き)と多彩な活動を展開しています。



ハムソーセージを製造する会社の高橋さんが主食と管理するアパートの一室を会場に提供。高橋さんの母、節子さんも食事作りに腕を振ります。

居酒屋を営む星野光さんは日曜日のサラダ担当。

「私は応援隊と関係づくりが仕事です。ひとりでも多く、お腹を減らした子ども、本当に助けてほしい人とながりたい」と仲間を集めます。

元塾講師で介護系の

▲ママごはん

ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP



▲半澤さんたちが作成した子ども食堂マップ
市町村の公式HP「子育て支援」などには、子ども食堂マップがあるケースも増えています

NPO法人を営む半澤さんは食品ロスの活動から近隣子ども食堂に食材を配布する活動を展開。この流れで社会福祉協議会に食のネットワークの連絡協議会が生まれ、同市関係部署も参加するようになりました。

ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP

視点は広がっているようです。食材は、同法人会の皆さんが提供してくれる物、地元信金の職員が育てたお米、近隣フードバンクから提供された品物など3人の人脈の広さと行動力で集まっています。

ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP ZOOM UP

さんが来て食べてもいいですし、子どもの朝食を作らなくていい日だと思っただけで気が楽になるなら、「と高橋さん。」「皆さん、きつと何か足りないものがあるのだから。お金、時間、友達、自己肯定感...それらをひつくるめて、ご飯がその不足をちよつとでも埋められればいいじゃないかと思いついています」と語ってくれました。

せい 税に関する え はがきコンクール 表彰式

11/30

会場
イオンモール
日の出
イオンホール

未来を担う子どもたちの力作！「税に関する絵はがきコンクール」表彰式を盛大に開催



青梅法人会会長賞



青梅税務署長賞



福生市長賞



東京税理士会青梅支部長賞



西多摩納税貯蓄組合連合会会長賞



東京都八王子都税事務所長賞

11月30日、「税に関する絵はがきコンクール」の表彰式がイオンホール（日の出イオンモール内）で開催されました。

■過去最多の1463点応募

このコンクールは租税教育活動の一環として、小学生を対象に「将来を担う子どもたちに、税を正しく認識してもらう」事を目的として実施しているもので、本年は租税教室の実施校など32校から過去最多となる1463点の応募があり、当日は受賞された児童やご家族、来賓の皆さんなど140名の方々にご参加を賜り、盛大に開催しました。

冒頭、青年部会にご協力頂き、井草部会長より「小学6年生になったつもりで参加してほしい」と、実際に小学校で実施されている「租税教室」が実演され、参加した皆さんに租税教育事業全体への関心を高めていただきました。

続いて行われた表彰式では、過日、西田署長をはじめ税理士会支部長、美術専門家の野島氏、菊池会長が参加された審査会で選ばれた優秀作品に対して、表彰が行われました。（次頁参照）

なかでも青梅税務署長賞に輝いた大野彩葉（おおのいろは）さんには、12月9日青梅税務署にて「一日税務署長」を務めていただきました。

小学生に税の大切さを学んでもらう絵はがきコンクールは、青梅法人会にとって重要な活動です。円滑な運営にご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。 女性部会長 高橋由美子



受賞者全員での記念撮影



開会挨拶する
高橋女性部会長



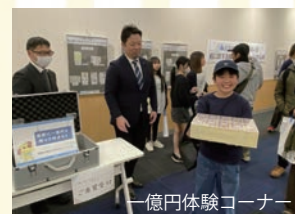
青年部会による租税教室



実演した青年部会メンバー



井草青年部会長
河野副部会長



一億円体験コーナー

12月9日、令和7年度青梅法人会「税に関する絵はがきコンクール」において青梅税務署長賞に輝いた青梅市立吹上小学校6年生の大野彩葉さんが青梅税務署を訪れ、「一日税務署長」を務めてくれました。初めて訪れる税務署は、まるで迷路のように感じたそうですが、その中で貴重な体験を重ね、税務の仕事に触れることができて楽しかったとのことでした。

大野さんは将来の夢については「まだ6年生なので迷っている」としながらも、「いろいろ学んでこれからも迷いながら夢をふくらませたい」と前向きな気持ちを語ってくれました。若い視点からの素直な言葉に、私たちも励まされる想いでした。

広報委員長 高野真人



左から西田税務署長・
大野さん、菊池会長



あいさつする大野さん



吹上小学校・大野彩葉さん
「一日税務署長」に就任



福生市立福生第二小学校
しまだ さくら
6年 嶋田さくらさん

【福生市長賞】



日の出町立本宿小学校
おおはた まひろ
6年 大富 茉優さん

【東京税理士会青梅支部長賞】



羽村市立松林小学校
たかしま れいな
6年 高島 玲奈さん

【羽村市長賞】



羽村市立富士見小学校
ほしの ひさき
6年 星野 陽咲さん

【西多摩
納税貯蓄組合連合会会長賞】



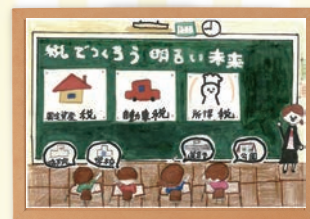
瑞穂町立瑞穂第四小学校
すずき さり
6年 鈴木 咲梨さん

【瑞穂町長賞】



あきる野市立南秋留小学校
とみた あいり
6年 富田 愛理さん

【青梅法人会女性部会長賞】



福生市立福生第六小学校
えのもと のぎ
6年 榎本 禾さん

【東法連コンクール選考作品】
【青梅法人会会長賞】



あきる野市立南秋留小学校
いそべ ななこ
6年 磯部菜々子さん

【あきる野市長賞】



青梅市立若草小学校
むらき ひいろ
6年 村木ひいろさん

【青梅市長賞】



青梅市立吹上小学校
おおの いろは
6年 大野 彩葉さん

【青梅税務署長賞】



日の出町立大久野小学校
さかもと あかり
6年 坂本あかりさん

【日の出町長賞】



奥多摩町立古里小学校
かとう はな
6年 加藤 花菜さん

【奥多摩町長賞】



あきる野市立南秋留小学校
ひえだ ゆうき
6年 樺田 結希さん

【東京都
八王子都税事務所長賞】



「ガソリン税について」

ガソリン税とは、ガソリンに課される揮発油税と地方揮発油税の事を指し、揮発油の製造者や、揮発油を外国から輸入してきた場合はその輸入者に課税される税金です。

税額は1リットル当たり28.7円ですが、旧暫定税率25.1円が加算されて53.8円です。更にガソリンには輸入段階で輸入業者に1リットル当たり2.8円の石油税が課税され、本体価額と合計した販売価額に消費税が課税されています。

ここで、ガソリン税と石油税に消費税が課税される事に対して二重課税ではと疑問を感じる方もいらっしゃるかと思います。この点についての政府の見解は、石油税・ガソリン税の納税義務者は製造者や輸入者である石油メーカー等であり、石油メーカー等は石油税・ガソリン税を納めた上で、その金額をガソリン価格としています。そのため、消費者は石油税やガソリン税を負担している訳ではなく、あくまで商品価格に対する消費税を負担しているという説明です。この二重課税構造の問題も争点に上がっています。

石油に対する課税は、明治37年、日露戦争の戦費調達のため、非常特別税法により石油に課された石油消費税が始まりです。その後の昭和初期、自動車に対しては、道路損傷負担の趣旨から地方税として自動車税が課されていましたが、その課税方法、税率等は各地方区々で異なっていました。石油消費税の廃止後間もない昭和6年、税制整理準備委員会は地方税の自動車税の整理軽減の観点から自動車に対する課税をその燃料である揮発油に対し国税として課税し、その収入の一部を道路の延長等に応じて地方に交付するガソリン税法案を立案しましたが法案化されず、その立案を基礎として、昭和24年度の予算編成で不足する財政収入の一助とするため、揮発油税が一般財源として創設されました。一般財源であった揮発油税ですが、自動車の急激な発展と、整備が進まない道路状況による道路整備の急務が問題となり、その対策として昭和29年度以降揮発油税の収入は全額道路整備費に充当されることとなり、普通税でありながら目的税としての性格を持つ税となりました。

暫定税率は、1973年から1977年度の道路整備五ヵ年計画の財源不足に対応するため、1974年度から暫定措置として創設されました。その後延長が繰り返されましたが、2008年3月に法案が可決されず、同日をもって一旦失効しましたが、衆議院で再議決され再び暫定税率が復活し、現在の税額となりました。その間の2010年3月31日にはガソリンの3か月の平均小売価格が1リットル当たり160円を超える場合は、暫定税率の適用を停止するトリガー条項も設けられました。しかし、このトリガー条項については、東日本大震災の復興財源に充てること等を理由として、その適用を停止することになっています。



人

株式会社 卵道
代表取締役

河村 周平さん

かわむら しゅうへい

「一期一卵」で笑顔を届ける

多摩川のきれいな水を使用した、だしまき玉子

2019年に奥多摩町の古里駅前にオープンしただしまき玉子の専門店「卵道(ランウェイ)」は、休日になると長蛇の列ができる人気店。取材当日も平日にもかかわらず店内は満席で、店の前も順番を待つお客さんが絶えませんでした。

同店を営む河村周平さん(40)は、20代前半の頃に飲食業界のキャリアをスタート。居酒屋に10年ほど勤め、その腕を磨きました。独立を意識し始め、色々な飲食店を巡る中で「お客さんは、家庭の安心できる味を求めている人が多い。夜ではなく、昼間の定食屋さんをやりたい」と決意。居酒屋でも定番で、誰もが親しめる「だしまき玉子」をメインに据えた定食屋を構想しました。

河村さんは「多摩川のきれいな水を活かしたかったので、だしまき玉子も出汁づくりからはじめました」と語り、まず出汁をつくり、これに合う卵を探したといいます。さまざまな卵を試した結果、最も美味しかったのが青梅市内のかわなべ鶏卵農場の卵でした。「かわなべさんの卵はその場で美味しいのはもちろん、時間が経っても美味しかった。当初から持ち帰り需要を考えていたので、この卵に決めました」。

しっかりとした卵黄と卵白が特徴のブランド卵「深美卵」を贅沢に使用した卵道のだしまき玉子は、濃厚な卵のうま味と出汁の優しい味わい、プルプルの食感が特徴で、地元住民をはじめSNSでも評判が広まり、

今では奥多摩名物として知られるようになりました。



▲1番人気のだしまき玉子定食



▲最新情報は
Instagramから



奥多摩をだしまき玉子の町に

同店は古里駅前の本店のほか、2021年には奥多摩駅前に2号店「卵道～TAMAコレクション～」を、2024年には立川駅の駅ビル・エキュート立川にテイクアウト専門店をオープン。キッチンカーでのイベント出店も積極的に行なっています。

「奥多摩の魅力をもっと知ってもらいたいと、青梅・奥多摩の玄関口である立川駅にオープンしました。キッチンカーでは都内に行くこともあります」と語る河村さん。「観光地である奥多摩町は12月～3月は閑散期になります。その時期を乗り越えるためにも、町のことを宣传するためにも、町の外に行く必要があると考えています。いつか『奥多摩＝玉子焼き』と言ってもらえるように、これからもいろいろと取り組んでいきたいです」と笑顔を見せました。



INFORMATION

■本店

〒198-0105 奥多摩町小丹波549
【営業時間】11時～15時まで 【休み】火曜日

■TAMAコレクション

〒198-0212 奥多摩町氷川207
【営業時間】11時～17時まで 【休み】火曜日

■エキュート立川店

〒190-0023 立川市柴崎町3-1-1
【営業時間】
月～土曜：10時～21時、日曜・祝日：10時～20時

税金ゼロの世界を歩いてみた

日の出町立平井中学校

三学年

おかべ
岡部

みさき
心咲

ある日、私は「税金がなかったらいいのに」という声をふと耳にした。たしかに、税金がなかったら給料から引かれる所得税がなくなり自由に使えるお金が増えるし、買い物のために払っている消費税だってなくなれば、少し安く物が買える。なんだか、得をした気分になるかもしれないと思うだろう。私は、税金がなかったらという声に対し、もしこの世界で税金がゼロだったらどうなるのかという疑問が浮かんできた。だから、私はこれから税金ゼロの世界を歩いてみる。そこで、税金がゼロだったら失われるものについて考えてみた。

まずは、税金でまかなわれているものについて考えてみると、普段通っている学校、使っている教科書、先生の給料、給食の一部など私たち学生に必要な多くのものがある。さらに、病院での治療費なども税金でまかなわれている。では、税金がゼロになってしまうとこれらはどうなってしまうのだろうか。

例えば、私たち学生に必要な教育は税金がなければ無料で教育が受けられず、全員が学校に通うのが難しくなり勉強したくてもできない人が増える。さらに、病院の治療費が高額で払えない人は病院に行くことさえできなくなる。警察や消防、救急車、ごみ収集なども税金がなくなると、社会の安全や清潔さが保たれなくなる。そうすると、私たちは安全に暮らせず、社会の格差が広まってしまう可能性があるだろう。

もちろん、税金に対しての不満や反対意見があることも理解できる。ニュースではときどき、政治家による税金の無駄遣いや不透明な使い方が報道されることがある。「自分たちが払っている税金が、本当に必要なところに使われているのか」という疑問は、私自身も感じることもある。また、税金が高すぎると感じる人もいるし、もっと効率的に使ってほしいという声もある。しかし、だからといって税金をゼロにして

いいわけではない。税金は、だれか一人が負担するのではなくみんなが少しずつ負担することで、社会全体を支える仕組みになっている。税金は、私たちが安全に暮らせるようにするための「みんなのお金」なのではないか。税金の使い方には、もっと透明性が必要で、無駄遣いをなくすべきだと思う。

こうして私は、税金ゼロの世界を歩いてみた。その世界は暗い夜道をたった一人で行くような静けさだった。そんな世界に、あなたは安心して暮らせるだろうか。私は、税金があることで今の社会が守られていることをもっと多くの人に知ってもらいたいと思う。税金は目に見えにくいけれど、社会を守るための重要な土台である。これからも税金の使い道に興味を持ち続け、「私たちの社会をよりよくするために何ができるか」を考えていきたい。税金があるからこそ、私たちはこの社会を築き上げていけるのだ。

確定申告会場の開設について

～会場ではご自身のスマートフォンとマイナンバーカードで申告書を作成していただきます～

開設期間	会場	駐車場	時間
令和8年 2月16日(月)～3月16日(月) (土、日及び祝日を除きます。)	青梅税務署 所在地 青梅市東青梅4-13-4	2月2日(月)～3月16日(月)の間は、 青梅税務署の駐車場は使用できません。 ※イオンスタイル河辺の立体駐車場の5階～7階(1階は駐車不可)をご利用いただけます。	【受付】 午前8時30分から 午後4時まで 【相談】 午前9時から 午後5時まで

必要なもの

- ① マイナンバーカード(下欄を参照し、有効期限切れや失効となっていないか確認をお願いします。)
- ② マイナンバーカードのパスワード(2つとも必要です。)
 - ・利用者証明用電子証明書(数字4桁)
 - ・署名用電子証明書(英数字6文字以上16文字以下)
- ③ スマートフォン
- ④ 源泉徴収票などの申告書作成に必要な書類

マイナンバーカードのパスワードを失念した方は[こちら](#)



※ 来場前に、マイナンバーカードを利用した、**マイナポータル**連携の事前準備をお願いします。

案内図



オンライン事前予約

確定申告会場への入場にはオンライン事前予約が必要です。

- ※ 当日、確定申告会場でも入場整理券を配付しておりますが、長時間お待ちいただく場合があります。
- ※ 入場整理券の配付が終了次第、事前予約の方以外の受付を締め切ります。
- ※ 申告書等の提出のみの場合は、事前予約不要です。

オンライン事前予約はLINEから！

LINEアプリで国税庁LINE公式アカウントを「友だち追加」して予約してください。



友だち追加はこちらから↑

1月5日(月)～2月13日(金)に税務署で相談を希望される方

事前予約が必要です。オンライン事前予約をご利用ください。当日入場整理券の配付はありませんのでご注意ください。

マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れや失効にご注意ください！

有効期限

- 電子証明書の有効期限は、発行日から5回目の誕生日までです

失効

- 住民票の基本4情報(氏名、生年月日、性別、住所)の記載が修正された場合は、署名用電子証明書が**失効**している場合があります

アプリをインストール

証明書の選択

パスワード入力

有効性の確認

確認結果

JPKI利用者ソフト



アプリはこちらから

iPhone

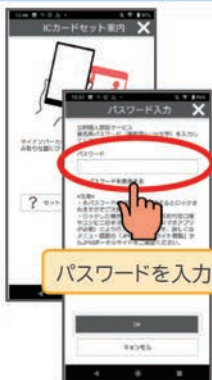
Android



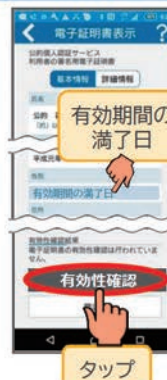
iPhoneの名称は、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
iPhoneの商標は、ディジョン株式会社とのライセンスに基づき使用されています。
Androidの名称は、Google LLCの商標又は登録商標です。



署名用電子証明書を
を選択

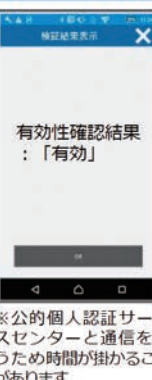


パスワードを入力



有効性の確認

タップ



有効性確認結果
:「有効」

※ 公的個人認証サービスセンターと通信を行うための時間が掛かる場合があります

「有効期限切れ」「失効済み」の場合は、お住まいの市区町村で手続きを行ってください。

申告書等の郵送での提出先

【宛先】〒183-8510 東京都府中市本町4-2
東京国税局業務センター武蔵府中分室(青梅税務署)

【問合せ先】〒198-8530 青梅市東青梅4-13-4 Tel. 0428(22)3185(代表)

※ お電話は、自動音声に従ってご用件の番号を選択いただくと、担当者がご用件にお答えします。

青梅法人会 活動レポート [2025年9-12月]

■ 羽村東西支部ゴルフコンペ 9月15日 (GMG 八王子ゴルフ場)



■ 青梅中央支部役員会 9月25日 (於) いなりや



■ 青梅東部支部日帰りバス研修 10月4日 (リニア見学センター)



■ 瑞穂福祉ふれあい祭り 10月5日 (狭山谷公園)



■ 青梅第二支部日帰りバス研修 10月23日 (山梨シャインマスカット狩り)



■ 羽村東西支部バス研修 10月27日 (山梨シャインマスカット狩り)



■ 瑞穂第一支部日帰りバス研修 11月29日 (熱海・小田原)



■ 秋川支部バス研修 11月29日 (横須賀軍港めぐり)



■ 奥多摩支部 駅前観光 PR 活動 + 親睦 BBQ 11月9日 (奥多摩駅前)



■ 女性部会日帰りバス研修 10月15日 (立川けやき座)



■ 青年部会 会員交流 BBQ 9月7日 (秋川溪谷)



■ 第45回 税制改正要望高知全国大会 10月16日



10月16日(木)、「税制改正要望全国大会」が高知県立県民文化ホールにて厳粛に開催されました。この全国大会は、全国の法人会が一体となり、税制改正に関する提言を発表する最も重要な場として毎年開催されており、本年は、国税庁長官 江島一彦様をはじめ、高知県知事 濱田省司様などのご臨席も賜りました。当会からも菊池会長をはじめとする役員 14 名が参加し、大会終了後には現地の視察観光も行い、参加者同士の親睦を深め、今後の活動への英気を養ってまいりました。

今回の大会で採択された提言内容を推進するため、今後も全国の法人会と連携を密にし、会員企業の皆様の発展に資する税制実現に向けて、積極的に活動してまいります。

税制委員長 土方 正芳

令和 8 年度 税制改正要望のスローガン

- 社会保障に充てる消費税の減税は慎重な検討が必要 将来世代にツケを回さない仕組み作りを！
- 「金利のある世界」への回帰を踏まえ、金融市場の動揺を招かない財政運営を！
- 企業への過度な社会保険料負担を抑制し、中小企業の活性化に資する税制措置を！
- 本格的な事業承継税制を確立し、地域経済と雇用の担い手の中小企業を守れ！



■ 第19回 全国女性フォーラム北海道大会 9月18日(於)札幌パークホテル

札幌パークホテルで開催されました「第19回全国女性フォーラム北海道大会」へ、秋山副部長、小町事務局長、会計の須藤の3名で出席いたしました。

全国各地の女性部会員が一堂に会し、今後の活動の充実・発展に向けて決意を新たにする、大変有意義な大会でした。

記念講演では、伊藤亜由美氏より、地域や人づくりにおける「ストーリー」の重要性を学び、深い感銘を受けました。また、活動事例発表を通じて、他県連の熱心な取り組みから、部会活動をさらに進化させるための多くの示唆を得ることができました。

この大会で得た新たな視点や知見を、今後の部会運営に積極的に活かし、より一層、地域の発展に貢献できるよう努めてまいります。

女性部会 会計 須藤恵里子



■ 第39回 法人会全国青年の集い 山梨大会 11月20日・21日

(於)YCC 県民文化ホール/甲府記念日ホテル/アイメッセ山梨

11月20日、21日で全国青年の集い、山梨大会が開催され、青梅法人会青年部会より14名の部会員が参加しました。

会場では、全国国税局管内から選抜された11単会の租税教育活動のプレゼンテーションと健康経営の実施事例の発表に参加してきました。

租税教育プレゼンテーションでは、佐賀県代表である鳥栖法人会が最優秀賞を受賞、健康経営大賞では、神奈川県代表である緑法人会が受賞されました。全国から集まった多くの青年部会との交流を図ることができ、とても有意義な全国大会となりました。

青年部会 会計 福田大介





■創立 75 周年記念

会員交流 チャリティゴルフ大会

9月2日、青梅ゴルフ倶楽部において、第30回の会員交流チャリティゴルフ大会が開催されました。

本年は75周年の冠をつけて協賛を募ったところ、例年よりも多くの協賛が集まり、天候にも恵まれ、盛大に開催することができました。ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

厚生共益事業委員長 酒井 透



■三部会合同事業 日本航空学園石川 青梅キャンパス ～アカデミーフェスティバルライブパフォーマンス～



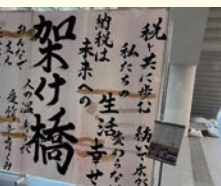
本事業は夏頃より入念な打合せを重ね、日本航空学園のご協力のもと、ダンス、吹奏楽、書道パフォーマンスの迫力あるライブが繰り広げられ、およそ1,000名の方々にご来場いただくことができました。

会場で実施いたしましたチャリティでは、総額95,358円が集まり、全額を石川県輪島市に寄付させて頂きました。

更に事業終了後には、大勢待 青梅市長からのご提案で、書道部が制作された作品を市役所ロビーに展示いたしました。

今回、創立75周年記念事業として本イベントを成功に導き、チャリティへのご協力、そして作品展示にご尽力いただいた全ての皆さまに、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

源泉部会長 樋口 昭久



▲青梅市役所
ロビーに展示

▲当日の様子

■源泉部会 年末調整説明会

恒例の年末調整説明会を開催いたしました。こちらの講座は、源泉部会幹事の守富税理士が講師をつとめ、毎年人気のある講座でしたので、役員で協議して本年は青梅会場とあきる野会場の2会場で開催することとしました。当日は両会場とも多くの参加者にご来場いただき、運営にあたった役員共々、非常に感激いたしました。ご協力いただきました青梅税務署皆様、受託会社皆様、誠にありがとうございました。

源泉部会副部会長 森田美実



▲あきる野ルピア (72名参加)

▼霞共益会館 (101名参加)



西多摩各地で開催!

合計 4081 名の方が
税金クイズに挑戦して
くださいました。

ミニタックス広場

2025年10-11月



10月25・26日 日の出町産業まつり ▶イオンモール日の出駐車場



10月25・26日

奥多摩ふれあいまつり
▶登計原総合運動公園



11月1・2日

はむら市民と産業のまつり
▶S&Dスポーツパーク富士見



11月2日

青梅産業観光まつり
▶青梅市役所駐車場



11月8・9日

あきる野市産業祭 ▶都立秋留台公園



11月8・9日

瑞穂町産業まつり ▶ビューパーク競技場



税制改正要望 活動



本年も、地域経済、ひいては日本経済の健全な発展に資する観点から、市町村をはじめとした関係各所へ税制改正に関する要望書を提出いたしました。



▲あきる野市



▲都議会議員森村隆行氏



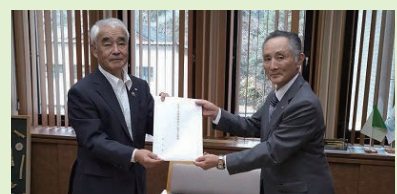
▲青梅市



▲自由民主党東京都第25選挙区支部



▲羽村市



▲檜原村



記念講演

ソウルオリンピック金メダリスト 初代スポーツ庁長官

鈴木 大地 氏

11月25日(火)青梅市のS&Dたまぐーセンターにおいて、創立75周年の記念講演が開催され、当日は多数の来賓・会員・一般の方々ご参加されました。講師の鈴木大地氏はスーツにスニーカー姿で軽やかに登壇し、自身の体験などを中心に話されました。終了後には写真撮影や懇親会にも参加され、イメージ通り爽やかな印象の方でした。

副会長 大澤宏之



菊池会長



大澤副会長



今後の事業予定

事業名	実施予定日	会場・備考
決算法人説明会	2026年2月13日	(於) 法人会研修センター
青梅マラソン給水支援	2026年2月15日	(於) JA 西東京二俣尾支店
創立 75 周年記念式典	2026年2月16日	(於) ホテルエミシア東京立川
決算法人説明会	2026年3月17日	(於) 法人会研修センター
新設法人説明会	2026年3月24日	(於) 法人会研修センター
春の社員研修	2026年4月6日・7日	(於) 法人会研修センター
第 15 回通常総会	2026年6月11日	(於) はむらゆとろぎ小ホール
入門! 決算書の見方・活用オンライン	2026年7月2日～7月29日	オンライン開催・視聴期間 4 週間
オープンフェスティバル	2026年9月19日	(於) はむらゆとろぎ小ホール
smallDX アワード	2026年9月19日	(於) はむらゆとろぎ小ホール
西多摩まるごといただきます	2026年9月19日	(於) はむらゆとろぎ前
年末調整法定調書オンライン	2026年10月15日～11月4日	オンライン開催・視聴期間 3 週間
はじめて経理オンライン	2026年11月12日～12月9日	オンライン開催・視聴期間 4 週間
日商簿記 3 級オンライン	2027年1月21日～3月17日	オンライン開催・視聴期間 8 週間
基礎から学ぶ社会保険オンライン	2027年2月25日～3月24日	オンライン開催・視聴期間 4 週間
新設法人説明会	2026年5月・7月・9月・11月 / 2027年1月・3月	(於) 法人会研修センター
決算法人説明会	2026年4月・5月・8月・10月・11月 / 2027年2月・3月	(於) 法人会研修センター

※予定は適宜更新されますので、詳細は青梅法人会公式サイト (ome-hojinkai.or.jp) をご確認ください

青梅法人会 新入会員のご紹介(令和7年8月後半～11月)

所属支部	事業所名	代表者(法人会担当者)	業種
青梅第二	百福不動産株式会社	小澤 範朗	不動産業
青梅東部	株式会社マツモト	松本 雪江	製造業
	合同会社 QSCA	横田 嵩人	飲食業、リフォーム業
青梅南部	株式会社B. O. B什販	磯野 昇	住宅設備販売
	株式会社KS企画	櫻井 修一	建設業
	栄和不動産株式会社	小澤 弘幸	不動産取引業
福生	有限会社 JJ-smile	坂本 純	サービス業
	多摩信用金庫 拝島支店	齋藤 隆	金融業
	株式会社丸二建設	成田 信彦	建設業
羽村東	株式会社 三協企画	高橋 裕一郎	ゴルフ練習場経営
羽村西	理美容 Hallelujah	相川 清美	理美容業
	合同会社 SMR2	山田 茂年	軽貨物配送業
	SAISEI 株式会社	齋本 康允	ビルメンテ アスベスト除去、調査
	居酒屋 川	川井 一也	飲食業
	レジェンド	黒澤 美穂	飲食業
	株式会社 Kaleido scopY	栗原 明幸	内装業
瑞穂第一	合同会社 紺屋	吉野 一夫	不動産管理
	株式会社 LOGICTREE	黒木 将	造園工
瑞穂第二	ひかり運転代行社	栗原 佑之	運転代行業
	広島風お好み焼き いぶき	富永 桂子	飲食業
	Ron's cafe	清水 浩美	飲食業
	株式会社神田電気	神田 要二	電気工事業
秋川	TAIWAN NAC travel company 合同会社	吳淑娟	旅行業
	株式会社 川内谷	川内谷 武樹	造園業
	山本労法事務所	山本 康宏	社労士業
	株式会社オフィスaki	小田 晶季子	パソコン・スマホスクール
五日市	有限会社 錦江閣	磐本 千恵子	旅館業
日の出	アイビー化粧品 宮岡営業所	宮岡 初枝	化粧品販売
	株式会社BlaTrad	青木 幸尚	システムコンサル等
	着付教室 やまざき	山崎 真理子	着付教室
その他	スパイクリオ合同会社	河井 剛二	デザイン制作

編集後記

広報副委員長の澤田佳久です。

この度、青梅法人会創立 75 周年記念事業の一環として、青梅法人会のホームページをリニューアルいたしました。新ホームページの公開にあたり、多大なご尽力をいただいた事務局の皆様にご心より感謝申し上げます。

リニューアルでは、旧ページを大幅に整理し、スマートフォンやタブレットからの視認性を向上させました。また、イベント情報や活動報告などの様々な情報へ直感的にアクセスできるように設計を変更しております。

さらに、ホームページの色合いについても、他の法人会様との差別化を図るため工夫いたしました。西多摩の自然を表す緑と、JR 青梅線・五日市線のオレンジをアクセントに使用しています。一般的に法人会のホームページは青を主体としたものが多い中、西多摩らしい温かみのある雰囲気表現できたかと存じます。

ご多忙のところ恐縮ですが、お時間がございます時に、ぜひリニューアルしたホームページをご覧くださいましたら幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

情報誌 KODAMA 読者アンケート

5名の方に
**QUOカード
1,000円分
プレゼント!**

アンケートは
こちらから



KODAMA165号をお読みいただきありがとうございます。皆様の感想をぜひお聞かせください。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で5名の方に【QUOカード1,000円分】をプレゼントいたします。

広報委員会からのお知らせ

青梅法人会公式サイトがリニューアルされました

公式サイト(ome-hojinkai.or.jp)をリニューアルしました。イベント・セミナー情報、会員インタビューや活動報告などの情報が見やすく整理されたのでぜひご活用ください。



